

平成29年美濃加茂市議会第4回定例会一般質問通告一覧

日時	No.	議員名	質 問 要 旨		
12/11 (月) AM	1	森弓子 (一問一答)	1 2025年問題、超高齢化社会への対応 もっと健康・もっと元気プラン（第2期美濃加茂市健康増進プラン）運動など健康増進のための環境整備について		
			① 健康づくりの環境整備について		
			I ウオークみのかも 参加者数、健康歩数5000歩の実行啓発をできないか		
			II からだ貯金クラブ等筋力トレーニング・介護予防運動教室参加者数、生涯学習センターで行っているが、各地区でもできないか		
			III グラウンドゴルフや地域の健寿会への対応の状況は		
			② 里山千年基本計画について		
			I 市民が里山で健康づくりができる企画ができないか		
			II 伐採木利用しマレットゴルフ場を作ってはどうか		
			③ 公園を整備し健康づくりの活用について		
			I 給食センター跡地を複合施設とする計画は。近隣公園の整備も同時に計画してはどうか		
			II 前平公園の整備計画について、ウォーキングコースと幼児用大型遊具の設置できないか		
			III 健康の森の遊具の更新状況は。健康という視点からカロリー表示等はできないか		
			IV 市内住宅地の公園に健康遊具を設置してはどうか。すでに設置されている公園の利用促進についての考えは		
			V 公園情報を市報で特集してはどうか。ホームページで市内の公園がわかるようにできないか		
			VI 健康寿命を延ばすため、公園利用の健康づくりに関係各課が連携して取り組めないか		
			2 子育てしやすい環境づくりについて		
			① 保育園における待機児童数は		
			② ファミリーサポート事業の民間委託についての考えは		
			③ 保育士の働く環境（年休・給与）		
			④ 保育ICTは順調か。来年度の見込みは		
			3 安心安全なまちづくりについて		
			① 不審者情報の件数、交通事故の目撃者探しの件数は		
			② ドライブレコーダー購入に補助を行う考えは		
			2	山田栄 (一問一答)	1 公共施設等総合管理計画について
					① プラザちゅうたいについて
					I 計画では「プラザちゅうたいは、長寿命化の視点から、予防保全の取組みを進め、計画的な修繕を行います。」となっているが、どのような予防保全の取組みか
					II 計画では「プラザちゅうたいと西体育館の良好な施設環境の維持に努め、新規の体育館建設は行いません。」となっているが、新規の体育館とはどのような施設を想定されていたのか
② 市民プール跡地について					
I 計画では「事故防止のために早急に除去します。市民プールの跡地は、「前平総合公園再整備計画」に基づき、有効活用を検討します。」となっているが、新可茂聖苑建設工事が進む中、隣接する市民プール用地等の活用についても早期に計画を進めるべきと考えるが、現時点の進捗状況は					
2 加茂川総合内水対策事業について					
① 嵩上げ等の浸水対策、内水ハザードマップの作製・公表、CCTVカメラ映像・河川水位等の情報配信、XバンドMPレーダーによる局地的豪雨の把握等の継続事業について、市の方針は					
3 新丸山ダム事業について					
① 平成29年度の進捗状況及び次年度の見込みは					

日時	No.	議員名	質 問 要 旨
12/11 (月) AM	3	牧田秀憲 (一問一答)	<p>1 美濃加茂堂上峰屋柿について</p> <p>① 平成29年3月に市長が政策の中で美濃加茂堂上峰屋柿を始めとした特産品のブランド力向上とそのPRを積極的に行うと表明したが、どのような取り組みをしているか</p> <p>② 食の世界遺産認定や「本場の本物」の認証を取得された。新たな取得に向けての取り組みは</p> <p>③ 岐阜大学において各種の計測により冷凍貯蔵の研究がなされているが、どのような成果が出たか</p> <p>④ 今、岐阜の柿と言えば「天下富舞」と、勢いを増して今世間を騒がせている。何か策、手立てはあるか</p> <p>2 シティプロモーション事業について</p> <p>① メディアを使って戦略的にPR活動を行うことで市の認知度やイメージアップを図るなど行ってきた事業であるが、今年は事業費を400万円ほど減額した。今年はメディアを使ったPRがされていないようにみえるがどうか</p> <p>② 平成29年度の事務事業等の目標では「SNSを活用し、若年層がまちやまちづくりに関心を持てるような広報を行うことや、市職員のPR力向上を目指す」となっているが現状は</p> <p>③ 今後の展開は</p>
	4	村瀬正樹 (一問一答)	<p>1 防災訓練のあり方について</p> <p>① 今年度の防災訓練が中止になった理由と悪条件下での実施の必要性や是非についての所見は</p> <p>② 前年度と今年度の訓練内容の違いや今年度意図したものは</p> <p>③ 各地区独自の内容もよいが、全市共通の絞った内容にし、比較検証することで、より効果をあげるやり方はどうか</p> <p>④ 大災害で2次避難所に大勢の人が入った想定の実施は</p> <p>⑤ 避難所における防災備品(飲料水、食料、簡易トイレ、石油ストーブ、毛布、間仕切りダンボール、医薬品など)の備蓄状況は</p> <p>⑥ 災害弱者(高齢者、障がい者、病弱者、外国人市民など)対策の進み具合は</p> <p>⑦ 災害情報伝達体制(防災行政無線、すぐメールみのかも、防災ラジオ、CCnet、FMららなど)の確立状況は</p>
12/11 (月) PM	5	坂井知足 (一問一答)	<p>1 保育園や小・中学校における食物アレルギー対策について</p> <p>① 園児や児童等の食物アレルギーの現状 市内の保育園、小・中学校の園児や児童、生徒の食物アレルギーの現状(人数、アレルギーの種類等)と該当者の把握等の状況は</p> <p>② 保育園や学校給食における食物アレルギー対策 食物アレルギーの園児や児童・生徒に対して、保育園や学校における給食提供はどうしているのか。また、緊急時対応マニュアルの作成等の事故防止対策は、どうなっているのか</p> <p>③ 食育と食物アレルギー対策 平成17年に食育基本法が制定され、「食」の重要性が再認識されている。食育を進めるなかでの食物アレルギー対策については、どのような取り組みをしているのか</p> <p>2 東京オリンピック・パラリンピック開催に伴う諸事業について</p> <p>① 事前合宿誘致の現状と可能性 2020年東京オリンピック・パラリンピックに向け、県内でも事前合宿誘致が進んでいるが、当市の誘致に関する現状と可能性は</p> <p>② 外国人観光客の誘致 近年、訪日外国人の宿泊者は急増しており、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、さらに増加すると言われる。本市の外国人観光客の現状と誘致施策は</p> <p>③ 国際交流の推進 本市には多くの外国人が住んでおり、このオリンピック・パラリンピックに向けた、新たな国際交流活動は、何か考えられているか</p> <p>④ 障がい者スポーツの振興 2020年パラリンピックを契機とした、本市の障がい者スポーツの現状と取り組み(振興)についての考えは</p>

日時	No.	議員名	質 問 要 旨
12/11 (月) PM	5	坂井知足 続き	<p>3 平成記念公園「日本昭和村」の再整備と活用について</p> <p>① 公園の名称変更と新しい公園の特徴 平成記念公園「日本昭和村」が、来年4月からリニューアルオープンすることになっている。新しい公園の名称(変更理由等)と新しい公園の特徴(主な施設内容)は</p> <p>② 再整備後の市民(小・中学生)の利用増進 新しくオープンする公園は入場が無料となり、また、この公園はすばらしい自然環境の中にある。今後、市民の憩いの場としてどう活用するのか。特に、小・中学生の課外授業としての園内施設(双六学校・やまびこ学校)の活用は</p> <p>4 「8.17集中豪雨災害」50周年事業について</p> <p>① 「8.17集中豪雨災害」50周年事業の開催 昭和43年8月17日未明、三和地区を襲った集中豪雨(8.17集中豪雨)では、市内で7名の方が亡くなるなど、未曾有の大災害となった。来年はこの災害から50周年を迎え、これを忘れないためにも何か事業を行う計画があるか(平成26年市議会第3回定例会答弁参照)</p>
	6	柘植宏一 (一問一答)	<p>1 MT夢クラブについて</p> <p>MT夢クラブについては、当初の地域総合型スポーツクラブを目指すとした設立目的が失われ、加盟団体の施設利用減免が主目的となっている現状から、市議会の事業評価において「廃止」の提言が行われた。子どもたちの健全育成を目的とした、土日、祝日を含めた放課におけるよりよい居場所として、スポーツ活動と文化活動を分離したうえでMT夢クラブの発展的解消が必要と考える。</p> <p>① 「廃止」をどのように受け止めているか、また発展的解消に向けた課題は何か</p> <p>② MT夢クラブの枠組みの中で、しっかり時間をかけて今後のジュニアスポーツ等の在り方を検討し、発展的解消に向かうべきと考えるがどうか</p> <p>2 井戸畑児童公園改修について</p> <p>都市公園等の再整備において、地域住民等の関係者の参画を得て事業を推進することは、公園の利用拡大や地域のまちづくりの観点からも大変有効な手法だと考える</p> <p>① 住民参加型の公園施設改修の意義及びその目的は何か</p> <p>② 井戸畑児童公園改修における、ワークショップの開催を含めた事業推進の現状とその課題はどうか</p> <p>③ 計画を含めた事業推進期間の見直しが必要と考えるがどうか</p> <p>3 新しい総合事業にかかわる協議体について</p> <p>新しい総合事業は、地域における介護予防と生活支援サービスの提供を目指した、福祉を切り口にしたまちづくりでもある。その意味で「協議体」に大きな役割が期待されている。</p> <p>① 第1層、および第2層の協議体のそれぞれの役割は何か</p> <p>② 第2層の協議体は包括支援センター領域ではなく、小学校区領域で設置することが現実的と考えるがどうか</p>
	7	前田孝 (一問一答)	<p>1 災害時情報伝達体制確立事業の進捗状況について</p> <p>① CCNetのケーブルテレビ回線利用について12月末までに契約が済み、受診が可能となるとのことであったが、現状はどうか</p> <p>② スマートフォンにFMからのアプリをダウンロードすることについて「広報みのかも」で周知すること、また、役所関係窓口でその方法を説明するということであったが、その現状は</p> <p>③ 防災ラジオ1,600台の貸与状況はどうか</p> <p>④ 75歳以上の高齢者世帯に「防災ラジオ貸与希望調査書」が送られているが対象者は何世帯か。また、その結果は</p> <p>⑤ 防災ラジオの貸与について、一部自己負担での利用も検討して行きたいと6月議会で答弁があったが、その後、内容について検討されたか</p> <p>⑥ 11月14日にJアラート(全国瞬時警報システム)を行政無線で放送されたが、やはり災害や事故の情報などは、緊急伝達が必要である。全戸に戸別受信機設置する考えは</p>

日時	No.	議員名	質 問 要 旨			
12/11 (月) PM	7	前田孝 続き	2 公立学校（小・中・高）や公共施設のトイレの現状と洋式化について ① 学校（小・中・高）のトイレの総数は ② この内、洋式トイレと和式トイレの割合は ③ 公共施設（公園・連絡所等含む）トイレの洋式化について、今後の計画について検討されているか			
			3 長良川鉄道とJR高山線を結ぶ新線構想について ① 関市商工会議所の新線構想（関市を各務原市を結ぶ鉄道新線で名古屋方面へのアクセス向上）について中濃地域の自治体に説明するとのことであるが、本市にはどのような説明があったのか			
			4 自治会要望と処理状況について ① 2016年度の地区別要望件数と処理状況は ② 2016年度の種別要望件数と処理状況は ③ 2016年度の地区別随時要望件数と処理状況は			
			8	日置祥子 (一問一答)	1 介護保険制度について ① 介護保険料で、平成28年度は平成27年度と比較して歳入歳出差引額が22.1%も増加している理由は ② 保険給付費について、平成28年度、平成27年度は予算額に対してそれぞれ不用額が2億5,000万円、2億600万円も出ているが理由は ③ 介護予防支援事業費は平成27年度、平成28年度とも予算額の20%強も残っているのはなぜか ④ 介護保険料の普通徴収の対象及び第1被保険者で特別徴収と普通徴収の割合は ⑤ 平成27年度、平成28年度の不能欠損処理した件数及び滞納者数は ⑥ 介護保険料を滞納した場合のペナルティは ⑦ 第7期の介護保険料について収入に対する負担率の考えは ⑧ 介護保険「2017年改革」の内容は ⑨ 要介護1・2の受け皿は	
					2 国民健康保険について ① 平成27年度、平成28年度国民健康保険の滞納者の財産調査権数、差し押さえ件数、差し押さえの対象（不動産・預貯金・生命保険・給与・年金・その他）のそれぞれの件数は ② 平成28年度における国保世帯数、条例減免数、政令減免数（7割・5割・2割）それぞれの世帯数及び合計世帯数とそれぞれ国保世帯数に占める割合は ③ 美濃加茂市の条例減免の内容は ④ 国保料の賦課方式の変更にともない資産割分を所得割と均等割に分ける方向で進めているとのことだが応能負担にすべきではないか ⑤ 都道府県化する平成30年度の保険料は上がるのかどうか試算結果は	
					3 原発による核のごみ処理場について ① 経産省が最終処分場の候補地域を色分けした「科学的特性マップ」を発表したが、核のごみ・高レベル放射性廃棄物のための文献調査および処分場についての市長の見解は ② 美濃加茂市には作らせない受け入れないと宣言できるのか	
					9	佐合広和 (一括質疑)
	12/12 (火) AM					

日時	No.	議員名	質 問 要 旨
12/12 (火) AM	9	佐合広和 続き	<p>2 中之島公園整備等について</p> <p>① 公園及び周辺における水難事故に対する対策は十分に検討されているのか。検討されている場合、どのように具体的な対策を考えているのか</p> <p>② 政府が推進している「明治150年」の関連施策の一つとして、中之島公園のオープンに明治150年記念の冠をつけてはどうか</p> <p>3 戦没者追悼・平和祈念式について</p> <p>① 式典の際、祭壇や中学生による「平和の誓い」作文の朗読について、思慮に欠けると思われる点が見受けられた。主催者として、進行や形式などについて、遺族会側や業者とどの程度協議をされ、実施しているのか</p>
	10	渡辺義昌 (一問一答)	<p>1 いじめ等について</p> <p>平成28年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」が発表された。調査結果の内容についての所感と、美濃加茂市の現状と対応について伺う。</p> <p>① この結果についての感想は</p> <p>② 市において対教師暴力、生徒間暴力、器物破損等の件数はどうなっているか。また、この結果についての見解は</p> <p>③ 暴力行為についての対応は</p> <p>④ いじめ認知件数について、過去最多の32万件となった。増加している事について要因は。また、本市のいじめ認知件数と現状はどの様になっているか</p> <p>⑤ 不登校児童生徒については、小学校の生徒が年々増加している。当市の不登校児童生徒の現状と対応は</p> <p>⑥ 「美濃加茂市いじめ防止対策推進条例」の施行より、いじめ防止に対する事業や施策など具体的な内容と実績があれば報告を。地域活動やボランティア活動など個人の趣味や得意分野を生かせるような活動を行うべきだと考えるがいかがか</p> <p>2 空き家活用と空き家対策について</p> <p>「美濃加茂市空き家等対策計画」が策定された。ここでは空き家について二つの観点から質問する。一つは、まだ使える空き家（管理されてる空き家）ともう一つは、危険空き家、特定空き家と言われる管理のできていない、されていない空き家について、状況と今後の課題について伺う。</p> <p>① 「美濃加茂市空き家バンク」を作成する計画は</p> <p>② 空き家改修補助金や固定資産税の減額、成約時の奨励金など自治体によって補助制度がある。本市において制度作成の意思は</p> <p>③ 岐阜県の進める「空き家利活用事業費補助金」があるが、実績とその他現行での補助制度はあるか</p> <p>④ 特定空き家等認定されるには、どのような手続きが必要か</p> <p>⑤ 空き家等実態調査の結果により総合評価「F」と判定された空き家等が12件あるとされている。ほとんどが、早急の修繕や対応が必要と思われるが、状況と対応は</p> <p>⑥ 放置された危険な空き家についての対応は</p> <p>3 タブレット導入について</p> <p>議会運営にタブレットを導入した。その他本市におけるタブレットの利用状況などについて伺う</p> <p>① 執行部、職員の会議等についての利用はどの様に考えているか</p> <p>② 小学校のPC・タブレット導入は数年前から行われており、現在では、全てタブレットを導入していると聞いているが、利用の状況はどの様になっているか。また、その他でタブレット利用はあるか</p>

日時	No.	議員名	質 問 要 旨
12/12 (火) AM	11	金井文敏 (一問一答)	<p>1 本市のSDGsへの対応について</p> <p>2015年9月、国連持続可能な開発サミットにて我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダが全会一致で採択された。国際社会が2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な社会を実現するための重要な指針として、17の目標が持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals: SDGs、サステイナブル・ディベロップメント・ゴールズ略してエスディーゼズ)として設定されたことについて</p> <p>① 本市のSDGsに対する所見は</p> <p>② 本市のSDGsの取り組みは</p> <p>2 成人健康診査について</p> <p>誰もが健康で生きがいをもって生活するために、また、将来的な医療費や介護給付費の増加を防いで、健全財政を進めていくうえで適切な行政サービスの提供体制を築くことについて</p> <p>① 受診の利便性の向上についての考えは</p> <p>② 受診率の向上施策は</p>
	12	片桐美良 (一問一答)	<p>1 副市長就任にあたって</p> <p>① 職務への決意と抱負は</p> <p>2 予算関係について</p> <p>① 平成29年度歳入予算額に対する見込み額は</p> <p>② ふるさと納税の現況と今年度の見通しは</p> <p>③ 平成30年度予算編成の基本方針と重点施策は</p> <p>④ 平成30年度の財政規模と歳入見込みは</p> <p>3 人事について</p> <p>① 人事異動の基本方針とスペシャリスト的人材育成の考えは</p> <p>② 本人の希望を汲み取る仕組みは</p> <p>③ 人事評価の方法は</p> <p>④ 企画性や客観性はいかに確保しているか</p> <p>⑤ 勤務実績の低評価職員の対応は</p> <p>⑥ 女性管理職登用のための施策実施状況とメンター制度導入の考えは</p> <p>4 キャリア教育について</p> <p>① キャリア教育を通じ目指す子どもの姿は</p> <p>② 小中学校の取り組みは</p> <p>③ キャリア教育の課題は</p>
12/12 (火) PM	13	渡辺孝男 (一問一答)	<p>1 いじめ対策事業の「あじさい小中学校サミット」について</p> <p>① 文化の森で開催されている「あじさい小中学校サミット」は、いじめの撲滅、各学校や地域での取り組みの発表、意見交換等行われており、他地域に誇れるサミットである。本事業について、保護者や児童生徒の反応はどうか</p> <p>② 携帯電話所有率の低年齢化が進む中、SNS等の利用が大きな社会問題になっており、同サミットでも取り組まれている。保護者の関わりも重要と考えるが、教育委員会として、今後どの様に取り組んでいくのか</p> <p>2 中之島公園の自然体験ができるような整備計画について</p> <p>① 子どもの遊び場が少なくなっている昨今、伸び伸びと自然体験が出来るように、中之島公園東側の森を整備すると良いと考えるが、市の考えは</p> <p>② 同公園北側に管理道路が整備され、ウォーキング等に利用されているが、今渡ダムまで整備すればさらに利便性が良くなると思うが、市の考えは</p> <p>3 高齢者を元気にする「まゆの家」事業の効果確認について</p> <p>① 文化振興課の事業に、高齢者を元気にする「まゆの家」事業があり、年中行事や収蔵品の昔の道具等を通して回想法手法で認知症予防に繋げているが、長寿福祉課等との連携の状況及び効果の検証は</p> <p>4 スポーツをされている方の医療費削減の効果確認について</p> <p>① スポーツ振興課のウォーキング教室は、老若男女が参加し市民の健康増進・維持に寄与しており、医療費削減等効果があると思うが、市としてその確認は行われているか</p>

日時	No.	議員名	質 問 要 旨
12/12 (火) PM		渡辺孝男 続き	<p>5 あい愛バスの利用向上政策について</p> <p>① 本年10月より全路線が再編されたあい愛バス運行だが、あい愛バス各コースの利用状況及び利用者からの意見等は、どのような項目があったのか。また、意見等からの改善実施の状況は</p> <p>② 今後の利用促進のために、長良川鉄道等とタイアップしたイベント的な事業も重要と思うが、市としての今後の取り組みは</p> <p>6 3010運動の効果確認について</p> <p>① 食品ロス対策の一環として美濃加茂版3010運動が開始されるが、効果はどの様に確認するのか</p> <p>② 食品ロス低減は、家庭や店舗で工夫をされており、市民の方から事例等を募集し、全市民に紹介する等、少しでも低減につなげる事も重要と思うが、市の考えは</p>
	14	酒向信幸 (一問一答)	<p>1 地域活性化について</p> <p>① 国は 2020年までにインバウンド旅行客数を年間 4000 万人に増加する目標を掲げている。この目標は、観光戦略の一環であると同時に、地方の過疎化、空き家問題解決に繋げていく方針であるが、本市の考えは</p> <p>② これまでの定番観光地から、現在は地方の生活に触れる「田舎体験旅行」が注目されている。今後リピーターが増えるにつれて、グリーンツーリズムの市場が拡大されると予想されるが、本市は今後取り組んでいく考えはあるか</p> <p>2 農泊について</p> <p>① 今年2月に農林水産省が、農業体験をフィーチャーした民泊施設、いわゆる「農泊」を推進していくことを発表した。今後の地域の活性化にもつながると考えるが、市として研究してみてもどうか</p> <p>② 「未来投資戦略2017」において、国は農山漁村滞在型旅行ビジネスとして実施できる体制を持った地域を2020年までに500地域創出する考えであるが、本市も参入してみてもどうか</p> <p>③ 市に寄附していただいた、伊深町の桜井邸や市内の空き家を農泊できる施設に改築・改装し、活用してみてもどうか</p> <p>④ 農山漁村振興交付金（農泊推進対策、農山漁村活性化整備対策、都市農村共生・対流及び地域活性化対策等交付金）を利活用することによって、旅行者の大幅増加による所得の向上や雇用の拡大を図ることができると思うが、本市の考えは</p> <p>2 若者委員会について</p> <p>① 本市では、若者の政治への関心を高めるため「地域活性化スクール」を実施し、若者の政治参加を促進している。今回の「ぼくいち（僕らの一歩が日本を変える。）」との業務連携や若者委員会の発足により、未来の美濃加茂市がどのような姿となっていくと考えるか</p> <p>② 今年3月に発足した若者委員会は、これまで3回開催されたが、9名の委員の参加状況はどうか。また、委員会時の雰囲気や委員会の成果はどのようなものがあるか</p> <p>③ この委員会の目的は25歳以下の若者の政治参加促進、シティプロモーション、地域資源の発掘と価値創造、若者の移住・定住促進、地域人材の育成の5つとなっているが、今後、委員会から若者世代への情報発信は、どのように行っていくのか</p>

日時	No.	議員名	質 問 要 旨
12/12 (火) PM	15	高井厚 (一問一答)	<p>1 部活指導での負担軽減について 中学校の部活動は、生徒たちをしてスポーツ、文化、科学に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養に資する意義から、学校教育の一環として現在指導が行われている。</p> <p>① クラブチームに所属したり、学校外での習い事をしたりしている生徒への取り扱いはどうなっているか</p> <p>② 技術指導はできないが、顧問として指導に当たっている職員の数や状況は</p> <p>③ 学校の職員以外の外部指導者の活用状況は</p> <p>④ 「部活指導者バンク作成」についての考えは</p> <p>⑤ 市内の小学校職員が部活指導に携わることへの市教育委員会の考え方は</p> <p>⑥ 小学校でのスポーツ少年団指導経験者の部活指導への関心はどうか</p> <p>2 本市の成年後見制度利用について 精神上の障がいにより判断能力が十分でない人が不利益を被らないようにする成年後見制度は、認知症を患う人も増加の兆しのなか、今後その必要性が高まるものと思われる。</p> <p>① 国には「成年後見制度利用支援事業」がかねてからあり、岐阜県では80%近くの市町村が支援を受けている。本市はどのような支援を受けているか</p> <p>② 本市における成年後見制度の利用状況は（法定後見数（後見、保佐、補助）、任意後見数など）</p> <p>③ 昨年度末、内閣府より「成年後見制度利用促進基本計画」策定についての通知があった。 I 本市の今後に向けた対応や準備の状況は II この利用促進計画を立案することで本市が期待するメリットは何か</p> <p>④ 豊川市では、市民後見人育成制度を採用し、市民への便宜を図っているが、市民後見人育成に対する本市の考えは</p>